

## 2022年度 ESDティーチャープログラム 附属中会場 開催要項

### 1. 目的と内容

2015年に開催された国連持続可能な開発サミットにおいて「我々の世界を変革する：持続可能な開発のための2030アジェンダ」が採択され、その中心が持続可能な開発目標（SDGs）である。日本においても、学習指導要領の前文に「持続可能な社会の創り手」の育成が明記されるなど、持続可能な社会づくりにおいて教育が担う役割には大きなものがある。本プログラムは、持続可能な社会の担い手を育成する教育であるESD（Education for Sustainable Development）を適切に指導できる教員に求められる資質・能力を明らかにし、その力量形成を目的に以下の内容で実施するものである。

（1）SDGsの理解促進、（2）ESDの学習理論、（3）優良実践事例の分析、（4）単元構想案の相互検討とESD学習指導案の作成、（5）ESD学習指導案の相互検討

5回の研修に参加し、毎回のミニレポートを作成すると共に、ESD学習指導案を作成した現職教員等には、3月末に奈良教育大学学長より、「ESDティーチャー」の認定証を授与する。

2. 主催 奈良教育大学・近畿ESDコンソーシアム

3. 対象 附属中学校及び近畿の国立大附属学校園、ユネスコスクールの教職員等

### 4. 開催日時と研修内容・担当者

（1）研修①・②は、次の日程のオンライン研修各3回のうち1回出席し受講する。

研修①（SDGsの理解促進）：6月14日（火）19時～21時

6月17日（金）19時～21時

6月25日（土）10時30分～12時30分

担当者 奈良教育大学 及川幸彦

研修②（ESDの学習理論）：6月25日（土）14時～16時

7月4日（月）19時～21時

7月13日（水）19時～21時

担当者 奈良教育大学 中澤静男・大西浩明

研修③（優良実践事例の分析）：8月25日（木）10時～12時

担当者 奈良教育大学 中澤静男・大西浩明

附属中学校 市橋由彬

研修④（単元構想案の相互検討）：8月25日（木）13時30分～16時

担当者 奈良教育大学 中澤静男・大西浩明

附属中学校のESDマスター

研修⑤（ESD学習指導案の相互検討）：12月22日（木）15時～17時

担当者 奈良教育大学 中澤静男・大西浩明

附属中学校のESDマスター

研修②において、E S D 単元構想案 (A 4 で 1 枚物) の作成についてお伝えしますので、8 月 22 日 (月) までに E S D 単元構想案を作成し、奈良教育大学にメールで送信していただきます。

奈良教育大学 ESD・SDGs センター 大西浩明まで [onishi.hiroaki.ol@cc.nara-edu.ac.jp](mailto:onishi.hiroaki.ol@cc.nara-edu.ac.jp)

## 5. 会場

研修①② : Zoom によるオンライン開催

研修③④ : 奈良教育大学 E S D ・ S D G s センター多目的ホール

研修⑤ : 附属中学校

## 6. 参加料 : 無料

7. 参加申し込み 次の申し込みフォーム、QR コードから。

<https://forms.office.com/r/nBpUZGBvpZ>



6 月 7 日 (火) 締め切り

## 8. 問い合わせ先

奈良教育大学教育研究支援課 E S D 事務担当 : 西田 [k-soumu@nara-edu.ac.jp](mailto:k-soumu@nara-edu.ac.jp)

TEL 0742-27-9367